

# 第34回 日本教育技術学会

テーマ **GIGAスクール構想を現実化する** 教育現場の新たな挑戦

## オンラインで参加者1000名超集う

GIGAスクール構想  
実現のための実践が並ぶ

◆オンラインで学会開催

12月13日(日) 「第34

回日本教育技術学会」がオンライン上で開催された。

全国各地の教員がネットを介して1000名以上集結し、学校現場での具体的な実践が提案、共有された。

◆分科会で実践発表

冒頭は6つの分科会に分かれ、各テーマについての実践発表が行われた。教育現場におけるGIGAスクール構想実現のための取り組みが紹介され、参加者からの質疑も行われた。

分科会テーマ	
分科会A	プログラミング教育オンライン実践
分科会B	各教科オンライン授業
分科会C	非同期型オンライン授業
分科会D	情報モラル教育
分科会E	学校現場の取り組み例
分科会F	最先端SDGs実践

全体会・講演 工藤勇一氏  
新時代を切り開く教師の資質

全体会では工藤勇一氏(学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校 理事・校長)が講演。参加する教員へ向け、新時代を切り開く教師の資質について語った。

◆日本人に欠ける「当事者意識」

工藤氏は、子どもの自律を重視した教育改革に取り組んだことで知られる。ICTを駆使し、学習者主体の教育を進めていくことの重要性を訴えた。

工藤氏は、子どもの自律を重視した教育改革に取り組んだことで知られる。ICTを駆使し、学習者主体の教育を進めていくことの重要性を訴えた。

全体会・講演 向山行雄氏  
教育最前線

全国連合小学校長会顧問向山行雄氏(敬愛大学教授・こども教育学科長)は、教育最前線について講演した。

◆講演テーマは「温故知新」

向山氏は、学校における教育の情報化の実態をふまえ、GIGAスクール構想の展開やこれからの時代のICT活用について、すべての教員に伝え広める努力が必要と語った。



### GIGAスクールに必要な教育現場の取り組み

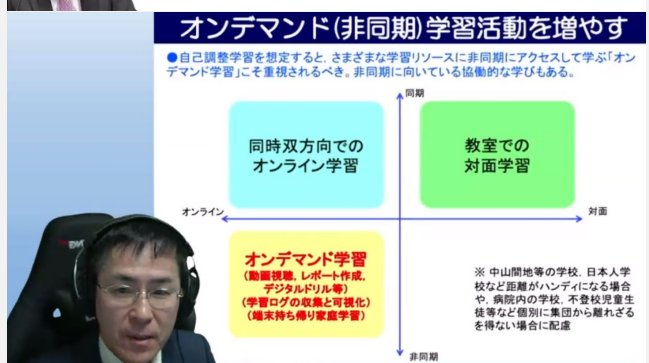
### オンライン授業

同期型・非同期型 ハイブリッドなど  
メディア情報の読解も

◆テクノロジーを駆使した授業  
GIGAスクール構想の現実化へ向け、各地で実践を広げる教員らにより、さまざまなアプリケーションや技術を活用した授業が提案された。



◆テクノロジーを駆使した授業  
GIGAスクール構想の現実化へ向け、各地で実践を広げる教員らにより、さまざまなアプリケーションや技術を活用した授業が提案された。





# 「LINEみらい財団」と連携

LINEみらい財団 理事  
村井 宗明氏が発表

## 日本教育技術学会

オンライン教育研究会

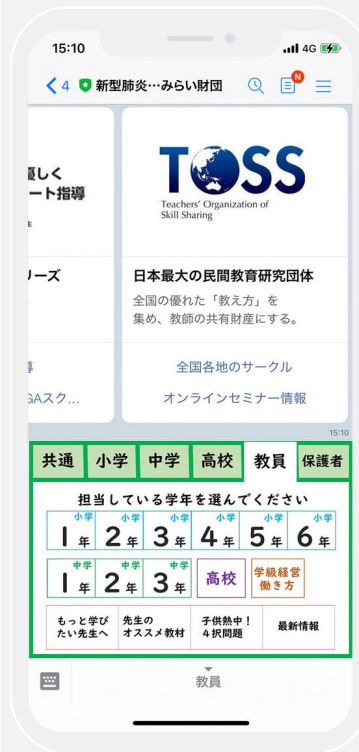
ICT教育コンテンツを無償提供  
— 教員・教育関係者 全国30万人へ

◆ 高まるニーズに応える

LINE株式会社設立した教育分野での社会貢献事業の財団である「LINEみらい財団」と、日本教育技術学会とが協力し、教員向けのICT教育コンテンツ・教育技術をLINEで配信することが決定。村井氏より発表があった。

コンテンツは、教育研究団体TOSS（代表：向山洋一氏）が提供協力をしている。

公式アカウントを友だち登録すると、オンライン授業ですぐに役立つ教材・コンテンツ、ICT教育の実践的・具体的な情報などを常時受け取ることができる。



### ◆ 利用方法

① 「LINE」のホーム画面から「新型コロナウイルス休校サポートLINEみらい財団」と検索するか、QRコードを読み込み、アカウントを友だち追加する。

② アカウントのトーク画面上の「教員」タブをタップする。

③ 学年別・領域別の指導案・指導法コンテンツ等を閲覧する。

### ◆ 提供コンテンツ（順次拡大予定）

1. 学年別（小～高）・教科領域別の指導案・指導法コンテンツ及び、効果的な学級経営・働き方に関する情報  
▶ 提供元：5分で明日の授業を準備 TOSS Land <https://land.toss-online.com>
2. もっと学びたい方へのご案内  
▶ 指導法動画、サークル勉強会・教育セミナースケジュールのご紹介
3. 子供が熱中して取り組む4択早押しクイズの提供  
▶ 五色百人一首4択問題、SDGs（持続可能な開発目標）4択問題
4. 学力を保障し、クラスが熱中する教材・資料の紹介
5. その他最新ICT教育情報

日本教育技術学会  
ホームページは  
こちら▼

